

政策評価調書(27年度実績)

政策名	多様な県民活動の推進	政策コード	I-8	関係部局名	生活環境部
-----	------------	-------	-----	-------	-------

【Ⅰ. 政策の概要】

NPO・ボランティアの育成・活動支援を行うとともに、NPO・企業・行政など多様な主体が地域課題に協働して取り組む支え合いの仕組みづくりや、協働に対する県民理解・参加を促進する。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	未来を担うNPO(NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等)の育成と協働の推進	概ね達成	A

【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

社会経済情勢の複雑化や価値観の多様化により、画一的な従来の行政サービスでは対応できない社会的ニーズが生じる一方、人口減少社会の到来や高齢化の進展により、地域コミュニティ機能の低下が懸念されている。

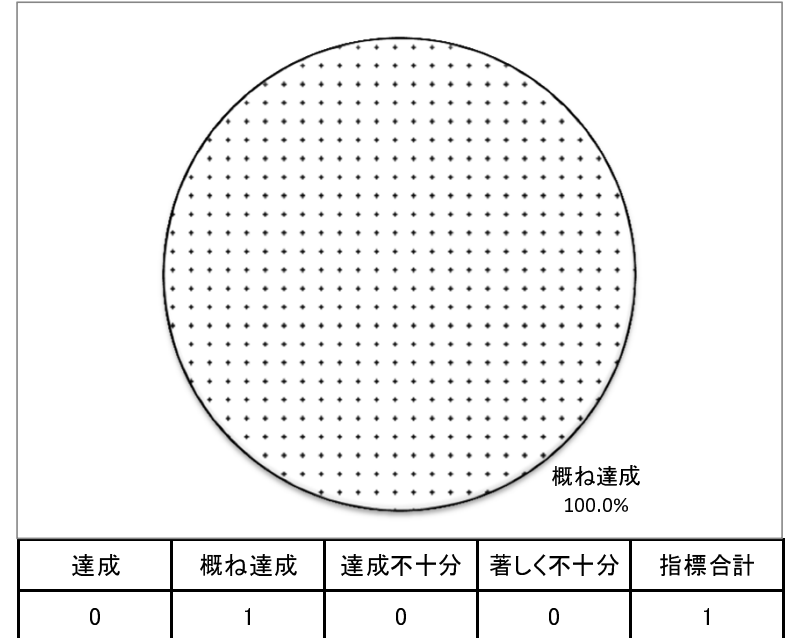
こうした地域課題やニーズにきめ細かく対応していくためには、柔軟性や機動性、地域性を有するNPO、ボランティアや企業など、多様な主体との協働により、支え合いの仕組みを構築するとともに、NPO活動の活性化等を推進することが重要である。

一方で、本県のNPO法人数は27年度末で502法人となったものの、事業規模が100万円未満の法人が約4割を占めるなど、人材不足や資金不足などにより、安定した活動が困難となっている法人も多い。

このため、NPO活動を活性化し、持続発展させるため、人材の育成や活動資金の確保、事業実施能力向上のための支援を充実することが必要である。

また、NPO、企業、行政などがお互いを理解し、連携が図れるような環境づくりに取り組むことが必要である。

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-